

成果育成促進会議の実績

(1) 成果育成活用促進会議

No.1 H13年度 第1回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成13年9月3日（月） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	24名
議題：	(1) RSP 事業概要について (2) 平成13年度実施計画について (3) 平成13年度育成試験について
結論：	RSP事業の概要、県の支援体制、並びに拠点機関としての三重県産業支援センターの体制について、次いで平成13年度の実施計画と育成試験計画が説明を行い、承認された。

No.2 H13年度 第2回成果育成活用促進会議													
開催日時：	平成13年3月12日（火） 13:30～15:30												
開催場所：	津都ホテル												
出席者：	21名												
議題：	(1) 平成13年度育成試験結果発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「養殖魚類の細菌性疾病およびウイルス病に対する経口免疫のための膜リポソームワクチンの開発」 三重大学 教授 宮崎照雄 ・ 「一般家庭への普及を目的とした小型風力発電システムの開発」 三重大学 助教授 山村直紀 (2) 平成13年度地域研究開発促進拠点支援事業概要の総括 (3) 平成14年度地域研究開発促進拠点支援事業概要の進め方について												
結論：	育成試験結果発表の後、発表テーマ以外の5テーマの進捗状況とRSP事業の活動報告が行われた。次いで平成14年度の育成試験の候補テーマとして、次のような技術分野別件数からなる16件が紹介された。 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>①環境・資源・エネルギー</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>②情報・エレクトロニクス</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>③医療・福祉</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>④食品・バイオテクノロジー</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>⑤材料開発・メカトロニクス</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16件</td> </tr> </table> また、プロジェクト調査会を一層充実する旨の方針が示された。	①環境・資源・エネルギー	2件	②情報・エレクトロニクス	3件	③医療・福祉	4件	④食品・バイオテクノロジー	5件	⑤材料開発・メカトロニクス	2件	合計	16件
①環境・資源・エネルギー	2件												
②情報・エレクトロニクス	3件												
③医療・福祉	4件												
④食品・バイオテクノロジー	5件												
⑤材料開発・メカトロニクス	2件												
合計	16件												

No. 3 H14年度 第1回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成14年5月28日（金） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	21名
議題：	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成13年度業務実施報告について (2) 平成14年度育成試験委託テーマの承認について (3) 平成14年度RSP事業の進め方について
結論：	平成13年度業務実施報告、育成試験報告要旨に関して説明を行った。また、平成14年度育成試験委託テーマの選定評価、採択テーマの説明を行い、承認をいただいた。さらに平成14年度RSP事業計画、専門部会の進め方について説明を行った。

No. 4 H14年度 第2回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成15年3月18日（金） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	19名
議題：	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成14年度育成試験経過報告 <ul style="list-style-type: none"> ・「血液流動性測定装置の開発と血流改善薬剤の探索研究」 ・「B細胞認識に基づく新規モノクローナル抗体作製法の抗体チップへの応用」 (2) 事業報告 <ul style="list-style-type: none"> ・第3・四半期事業について ・課題協議会について ・専門部会について ・平成15年度RSP事業育成試験候補課題について (3) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度の科学技術振興事業団（JST）のRSP事業の方針 ・JST独立法人化に伴う動き ・知的財産権の取り扱いについて
結論：	平成14年度育成試験2課題について、育成試験担当者から成果報告を行った。また平成14年度の第3四半期事業、課題協議会等の報告を行い、平成15年度RSP事業実施計画や平成15年育成試験候補課題について委員から意見を聞いた。

No. 5 H15年度 第1回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成15年6月3日（金） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	22名
議題：	(1) 平成14年度業務実施結果報告について

	<p>(2) 平成15年度育成試験テーマ</p> <p>(3) 平成15年度RSP事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度RSP事業計画 ・平成15年度専門部会の進め方
結論：	平成14年度RSP事業の業務実施結果について報告し、平成15年度のRSP事業計画について説明を行い、事業方針や平成15年度育成試験採択予定のテーマに関して委員からの承諾をいただいた。

No. 6 H15年度 第2回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成16年3月16日（火） 14:00～16:15
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	24名
議題：	<p>(1) 平成15年度育成試験経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生ゴミ等未利用バイオマスの微生物分解による水素・メタンガスの生産」 ・「ウイルス様中空粒子（VLP）を用いた経口ワクチン開発」 ・「次世代エレクトロニクスに対応する異方性導電フィルム基材の製造技術の確立」 <p>(2) 事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度業務実施結果報告について ・平成15年度第1,2,3・四半期事業報告 ・平成15年度専門部会活動報告について <p>(3) 平成16年度事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度業務実施計画書について ・平成16年度RSP事業育成試験候補課題について
結論：	平成15年度育成試験3課題について、育成試験担当者から成果報告を行った。また平成15年度の第1～3四半期事業、業務実施結果報告、専門部会の報告を行い、平成16年度RSP事業実施計画や平成16年育成試験候補課題について委員から意見を聞いた。

No. 7 H16年度 第1回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成16年5月31日（月） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	23名
議題：	<p>(1) 平成16年度業務実施計画書について</p> <p>(2) 平成16年度育成試験課題について</p> <p>(3) 平成16年度専門部会について</p>
結論：	平成15年度、平成16年度のRSP事業計画、育成試験課題候補、専門部会について説明を行い、事業方針や平成16年度育成試験採択予定のテーマに関して

委員からの承諾をいただいた。

No.8 H16年度 第2回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成16年3月24日（木） 13:30～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	22名
議題：	(1) 平成16年度育成試験経過報告 「核酸代謝酵素欠損症の診断と酵素欠損を標的とする選択的癌化学療法の開発」 三重大学医学部 教授 登勉 「インクジェット方式を用いた蛍光体塗布装置の開発」 鈴鹿工業高等専門学校機械工学科 講師 藤松孝裕 (2) 平成17年度業務実施計画書（案）について (3) 平成17年度RSP事業育成試験課題について
結論：	平成16年度育成試験2課題について、育成試験担当者から成果報告を行った。また平成17年度業務実施計画書（案）について説明を行い、平成16年度RSP事業実施計画について委員から意見をいただき、平成17年度育成試験採択予定のテーマに関して委員からの承諾をいただいた。

No.9 H17年度 第1回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成17年5月31日（火） 14:00～16:00
開催場所：	津グリーンホテル
出席者：	25名
議題：	(1)平成17年度 RSP 事業について (2)平成17年度育成試験課題について ・「カーボンナノチューブを用いた極細電子線バイプリズムの作製」 三重大学工学部 助教授 畑浩一 ・「新規糖鎖を用いた薬物移動システムの開発」 三重大学生物資源学部 助教授 寺西克倫 ・「レシチン、イチョウ葉エキス、ガラナーの配合物投与による脳内ホルモンの分泌量、アルツハイマー、記憶改善、脳内海馬の組織学的変化に対する研究」 鈴鹿医療科学大学大学院 教授 具然和 ・「酵母サッカロミセス・セレビシェと酵母ビキア・アマラの異種間混合培養法を用いたアルコール飲料の製造」 三重県科学技術振興センター工業研究部 主幹研究員 栗田修 (3)平成17年度専門部会について (4)その他
結論：	平成17年度のRSP事業計画、専門部会について説明を行い、事業方針や専門部会の運営等に関して委員からの承諾をいただいた。また、平成17年度育成試験3課題について、育成試験担当者から今年度の育成試験計画を発表して

いただき、委員からの意見をいただいた。

No.10 H17年度 第2回成果育成活用促進会議	
開催日時：	平成18年2月20日（月） 10:30～13:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	18名
議題：	(1) RSP 事業の成果について (2) RSP 事業の終了後について
結論：	平成13年度から平成17年度までのRSP事業5年間の成果について報告をおこなった。その後、事前に委員からいただいたアンケート結果を踏まえて、 (1) 育成試験課題に対するテーマの妥当性・実用化への距離、(2) 5年間のコーディネート活動成果、(3) 今後の連携事業への要望について、委員から意見を伺った。その後、三重県科学技術振興センターと(財)三重県産業支援センターからRSP事業の後継事業について説明を行い、委員からの意見を伺った。

(2) 事業推進協議会

No.1 H13年度 第1回事業推進協議会	
開催日時：	平成13年9月11日（火） 13:30～16:00
開催場所：	アストプラザ津
出席者：	25名
議題：	(1) RSP 事業概要について (2) 平成13年度事業計画および今後の方針について
結論：	RSP 事業の概要、今年度の計画、事業日程等について説明がなされた。

No.2 H13年度 第2回事業推進協議会	
開催日時：	平成13年12月7日（金） 14:30～17:00
開催場所：	アストプラザ津
出席者：	22名
議題：	(1) 平成13年育成試験について ・ 育成試験7テーマの報告 ・ 研究紹介 「環境にやさしい多層膜熱処理による合金皮膜作製プロセス」 鈴鹿工業高等専門学校 兼松秀行助教授 「不良環境下における作物の着果促進剤としてのポリアミンの利用開発」 三重大学生物資源学部 橘昌司教授 (2) プロジェクト研究会について (3) 平成14年度育成試験の対応について (4) 国の研究開発支援制度への取り組み

結論： 平成13年度の育成試験に選定された7テーマに関する説明の後、2テーマの研究進捗状況の説明を育成試験担当者から行い、委員からご意見を伺った。続いて現在立ち上がっている3件のプロジェクト研究の説明と、今後は調査回数を増やして地域の研究の活性化に繋げたい旨の説明を行った。

No. 3 H13年度 第3回事業推進協議会	
開催日時：	平成14年3月5日（火） 13:30～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	20名
議題：	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成13年度育成試験について (2) 平成13年度 RSP 事業概要の総括 (3) 平成14年度育成試験計画について (4) RSP 事業概要の進め方について (5) 平成13年度育成試験成果発表 <p style="text-align: center;">「有用微生物機能を賦与した高度機能性土壌の開発」 三重大学生物資源学部 妹尾啓史助教授</p>
結論：	平成13年度育成試験成果の概要報告、RSP活動状況、並びに平成14年度の育成試験候補テーマ16件と事業計画の概要を説明した。また平成13年度育成試験1テーマに関して育成試験担当者から研究結果の報告が行われた。

No. 4 H14年度 第1回事業推進協議会	
開催日時：	平成14年5月17日（金） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター大会議室
出席者：	21名
議題：	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成13年度業務実施報告について (2) 平成14年度育成試験委託テーマについて (3) 平成14年度RSP事業について
結論：	平成13年度RSP事業業務実施結果報告、平成13年度育成試験7課題の報告要旨について説明を行った。また、平成14年度育成試験委託テーマに関して、選定評価と採択テーマの説明を行った。さらに平成14年度RSP事業の計画、専門部会の進め方に関して説明を行い、以上の点に関して委員から承諾をいただいた。

No. 5 H14年度 第2回事業推進協議会	
開催日時：	平成14年9月13日（金） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	21名
議題：	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成14年度業務実施結果報告について (2) 平成14年度育成試験委託テーマの研究計画について

(3) 平成14年度 RSP 事業専門部会について	
結論：	業務実施結果報告では、第1四半期報告、RSP事業成果や育成試験研究成果の特許取得状況、第2回シーズセミナー開催などについて報告を行った。また、育成試験委託テーマの研究計画についてコーディネータから報告した。さらに専門部会の概要と開催状況について説明を行った。

No. 6 H14年度 第3回事業推進協議会	
開催日時：	平成14年11月28日（木） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	21名
議題：	<p>(1) 平成14年度育成試験経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「看護師の自動勤務表作成システム」三重大学工学部 鶴岡信治教授 ・「芍薬の葉や花に含まれる抗菌物質の同定とその作用機構に関する研究」 鈴鹿工業高等専門学校 生貝初助教授 <p>(2) 平成14年度事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2・四半期事業報告 ・専門部会 ・新技術フォーラム in みえ 2002 ・成果育成活用プラザ東海について <p>(3) 今後の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題協議会について
結論：	平成14年度育成試験の2課題について経過報告が、育成担当者より行われた。また、事業報告及び今後の活動について説明を行った。事業報告では、第2四半期事業報告の他に専門部会がさらに3部会発足したこと、新技術フォーラムが開催されたこと、研究成果活用プラザ東海が11月に開設されたことの報告を行った。また今後開催する課題協議会について、その目的と活動計画の説明を行った。

No. 7 H14年度 第4回事業推進協議会	
開催日時：	平成15年2月26日（水） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	19名
議題：	<p>(1) 平成14年度育成試験経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ダイヤモンドをメカノケミカル研磨により平坦化する技術の商用化」 三重大学工学部 高橋裕助教授 ・「生活習慣病の予防に効果のある加工食品・飲料の製造のための試験研究」 三重大学生物資源学部 田口寛教授 <p>(2) 事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3・四半期事業について

	<ul style="list-style-type: none"> ・課題協議会について ・専門部会について ・平成15年度 RSP 事業育成試験候補課題について <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JST 独立行政法人化に伴う動き ・育成試験成果の知的財産権の取り扱いについて
結論：	平成14年度育成試験から2課題について、育成担当者より経過報告がなされた。また2月6日に開催された課題協議会の議事内容について紹介し、それらの意見を加味して平成15年度育成試験の候補課題の絞り込みについて討議した。さらに専門部会の来年度の活動についても話し合いを行い、今年度の専門部会を全て継続するのではなく、重要度に応じて新たに採用して20程度の専門部会を立ち上げる事となった。

No. 8 H15年度 第1回事業推進協議会	
開催日時：	平成15年5月21日（水） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	24名
議題：	<p>(1) 平成14年度業務実施結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度業務実施結果報告書 ・平成14年度育成試験報告要旨 <p>(2) 平成15年度育成試験テーマ(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度育成試験候補テーマの選考経緯 <p>(ア) 平成15年度 RSP 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度 RSP 事業実施計画概要 <p>(イ) 平成15年度専門部会の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度専門部会報告 ・平成15年度専門部会(案)
結論：	平成14年度のRSP事業の業務実施結果を報告し、委員から承諾された。平成15年度RSP事業実施計画、育成試験採択予定課題、専門部会の案について説明を行い、委員から承諾された。

No. 9 H15年度 第2回事業推進協議会	
開催日時：	平成15年9月3日（水） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	24名
議題：	<p>(1) 平成15年第1・四半期報告について</p> <p>(2) 平成15年度育成試験について</p> <p>(3) 平成15年度専門部会について</p>
結論：	第1・四半期の業務報告を行い、RSP事業の業務に関して委員からのご意見、

質問をいただいた。また、コーディネータから1)今年度採択された育成試験課題の研究概要について、2)今年度専門部会の運営について説明を行い、委員からご意見をいただいた。

No. 10 H15年度 第3回事業推進協議会	
開催日時：	平成15年12月11日（木） 14:00～16:00
開催場所：	三重県文化会館
出席者：	20名
議題：	<p>(1)平成15年育成試験課題研究実施状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「有用生薬を用いたテーラーメイド機能性食品の開発」 ・「ゾルゲル法を利用した新規ハイブリッド型有機EL材料の開発」 ・「未利用糖質資源からエコ・アルコール醗酵技術の開発」 <p>(2)平成15年度第2・四半期報告について</p> <p>(3)「RSP事業中間評価」報告</p>
結論：	平成15年度育成試験3課題について、育成試験担当者から研究の進捗状況に関して報告を行った。また、第2・四半期の業務報告と共に、今年度10月に行われた三重県のRSP事業中間評価に関して、中間報告内容およびJSTからどのような中間評価を受けたかについて報告し、今後のRSP事業の方向性等について委員からご意見を伺った。

No. 11 H15年度 第4回事業推進協議会	
開催日時：	平成16年3月8日（月） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	23名
議題：	<p>(1)平成15年度育成試験経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「次世代無線LANシステム用伝送方式の研究開発」 ・「再生医療用エラスチンマトリックス材料の開発」 ・「小豆加工副産物（煮汁）に存在する機能性物質の探索と実用化を目指した生理作用の検証」 <p>(2)平成15年度業務実施結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度第3・四半期事業報告について <p>(3)平成16年度事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度予算・方針について ・平成16年度RSP事業育成試験候補課題について
結論：	平成15年度育成試験3課題について、育成試験担当者から成果報告を行った。また、第3・四半期の事業報告を行い、大幅に減額された来年度予算および来年度のRSP事業の活動方針について、委員からご意見をいただいた。さらに、平成16年度RSP事業育成試験候補課題について研究の概要を説明し、委員からご質問、ご意見をいただいた。

No. 12 H16年度 第1回事業推進協議会	
開催日時：	平成16年5月17日（月） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	18名
議題：	(1)平成16年度業務実施計画について (2)平成16年度育成試験課題について (3)平成16年度専門部会について
結論：	平成15年度業務実施報告を行い、委員からご意見をいただいた。また、平成16年度RSP事業実施計画、育成試験採択予定課題、専門部会の案について説明を行い、委員から承諾された。

No. 13 H16年度 第2回事業推進協議会	
開催日時：	平成16年10月28日（月） 13:30～15:30
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	21名
議題：	(1)平成16年度育成試験課題の進捗報告について 「カーボンナノチューブ表面でのガス分子の吸着・脱離現象を利用した超高速スイッチング素子の開発」 三重大学工学部 講師 畑浩一 「アマエビ表皮に存在するキチン結合能を持つ脂溶性タンパク質」 三重大学生物資源学部 教授 今井邦雄 (2)平成16年度RSP事業について (3)その他
結論：	平成16年度育成試験2課題について、育成試験担当者から研究の進捗状況に関して報告を行い、委員からのご意見をいただいた。また、第2四半期事業、平成16年度の専門部会の進捗、地域発先端テクノフェア出展に関して報告を行った。

No. 14 H16年度 第3回事業推進協議会	
開催日時：	平成16年3月11日（金） 14:00～16:30
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	20名
議題：	(1)平成16年度育成試験課題の進捗状況について 「水質浄化用の電気分解電極材料の研究開発」 三重大学工学部 教授 小海文夫 「有機-無機ナノハイブリッド材料の電気物性による耐熱性評価と複合化による機能化」 三重大学工学部 教授 中村修平 (2)平成17年度育成試験課題候補について (3)その他

結論：	平成16年度育成試験2課題について、育成試験担当者から成果報告を行った。また、平成17年度育成試験課題候補について研究概要の説明および次年度事業方針の説明を行い、委員より承認された。
-----	---

No. 15 H17年度 第1回事業推進協議会	
開催日時：	平成17年5月24日（火） 14:00～16:00
開催場所：	津グリーンホテル
出席者：	20名
議題：	<p>(1)平成17年度 RSP 事業について</p> <p>(2)平成17年度育成試験課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「在来構法木造住宅の耐震補強工法の開発研究」 三重大学工学部 助教授 川口淳 ・「高イオン導電性高分子材料の開発」 三重大学工学部 教授 伊藤敬人 ・「全固体電池における電極/電解質材料間の接合技術開発ー超微粒子を用いた機械的・化学複合による界面接合の検討ー」 三重大学工学部 助教授 今西誠之 ・「コイヘルペスウイルス病リポソームワクチン作製のためのコイヘルペスウイルスの大量培養方法の開発」 三重大学生物資源学部 教授 宮崎照雄 <p>(3)平成17年度専門部会について</p> <p>(4)その他</p>
結論：	平成17年度育成試験4課題について、育成試験担当者から研究計画に関して説明を行い、委員よりご意見をいただいた。また、コーディネータより平成17年度業務実施計画書、平成17年度育成試験課題、専門部会の概要について説明を行い、計画書について委員より承認していただいた。

No. 16 H17年度 第2回事業推進協議会	
開催日時：	平成17年7月28日（木） 14:00～16:30
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	19名
議題：	<p>(1)平成17年度育成試験課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> 「有機/無機ハイブリッドを利用した機能性シリカゲルの合成と医療用マテリアルへの応用」 三重大学工学部 助教授 久保雅敬 「環境調和とコストを両立する製品設計エキスパートシステム」 三重大学工学部 助教授 丸山直樹 <p>(2)三重 TL0 の産学官連携の取組みの現状と課題 三重大学創造開発研究センター社会連携創造部門長 菅原洋一</p> <p>(3)その他</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネータ会議について 三重県科学技術振興センター 研究企画監 大泉賢吾 ・みえメディカルバレーについて 三重県健康福祉部 主幹 増田直樹 ・JST シーズ育成試験について 科学技術コーディネータ 阿部量一
結論：	第2回は、平成17年度育成試験2課題について、育成試験担当者から研究の進捗状況に関して報告を行い、委員からのご意見をいただいた。また、三重TL0の現状と課題について、三重大学創造開発研究センター菅原洋一社会連携創造部門長から報告していただき、委員間で三重TL0の活動方針等について意見交換を行った。また、三重県科学技術振興センター大泉賢吾研究企画監から三重県下でのコーディネータ間で意見・情報交換を行うコーディネータ会議の開催について、三重県健康福祉部増田直樹主幹からみえメディカルバレーフォーラム開催について、告知があった。また、JSTのシーズ育成試験応募の際の注意事項に関してコーディネータから連絡を行い、広く応募を呼びかけた。

No. 17 H17年度 第3回事業推進協議会	
開催日時：	平成17年12月20日（火） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	20名
議題：	<p>(1) 平成17年度育成試験課題について</p> <p>「在来構法木造住宅の耐震補強工法の開発研究」 三重大学工学部 助教授 川口淳</p> <p>「全固体電池における電極/電解質材料間の接合技術開発」 三重大学工学部 助教授 今西誠之</p> <p>「酵母サッカロミセス・セビシエと酵母ビギア・アマラの異種間混合培養法を用いたアルコール飲料の製造」 三重県科学技術振興センター工業研究部 主幹研究員 栗田修</p> <p>(2) その他</p>
結論：	平成17年度育成試験3課題について、育成試験担当者から研究の進捗状況に関して報告を行い、委員からのご意見をいただいた。また、みえメディカルバレーの概要と今日までの実績について、三重県健康福祉部増田直樹主幹から報告があり、委員間で意見交換を行った。

No. 18 H17年度 第4回事業推進協議会	
開催日時：	平成18年2月17日（金） 10:30～13:00
開催場所：	プラザ洞津
出席者：	13名
議題：	<p>(1) RSP 事業の成果について</p> <p>(2) RSP 事業の終了後について</p>

結論： 平成13年度から平成17年度までのRSP事業5年間の成果について報告を行った。その後、事前に委員からいただいたアンケート結果を踏まえて、（１）育成試験課題に対するテーマの妥当性・実用化への距離、（２）5年間のコーディネート活動成果、（３）今後の連携事業への要望について、委員から意見を伺った。その後、三重県科学技術振興センターと（財）三重県産業支援センターからRSP事業の後継事業について説明を行い、委員からの意見を伺った。

(3) 課題協議会

No. 19 H14年度 課題協議会	
開催日時：	平成15年2月6日（木） 14:00～16:00
開催場所：	三重県総合文化センター
出席者：	16名
議題：	（１）RSP 事業の概要について （２）RSP 事業育成試験について （３）課題協議会について （４）その他
結論：	育成試験の課題選定に当たってユーザーニーズ、生活者の声を的確に反映して、新技術・新製品のマーケティングから商品化までをフォローする目的で課題協議会を開催した。各委員からユーザー目線から多様な要望や忌憚ない意見が出された。

No. 20 H15年度 第1回課題協議会	
開催日時：	平成15年7月14日（月） 14:00～16:00
開催場所：	（財）三重県産業支援センター
出席者：	16名
議題：	（１）科学技術の今後の展開 （２）RSP 事業について ・平成15年度育成試験の紹介 ・平成15年度専門部会 ・育成試験の成果
結論：	文部科学省の科学技術に対する施策の現状及び平成15年度育成試験の研究課題、各専門部会の趣旨、平成14年度以前の育成試験の成果（特許化、他事業への橋渡し等）について、説明を行った。委員からどういうニーズがあって、育成試験の研究課題が採択されたのか説明が欲しい、育成試験の研究課題を現段階でどのように評価しているのか教えて欲しい、大学等の研究成果を技術移転するためにどのような戦略で現在出願している特許に加えて周辺特許を取得していく予定なのか、等の意見が寄せられた。

No. 21 H15年度 第2回課題協議会	
開催日時：	3月19日（金）13:30～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	16名
議題：	(1) 科学技術振興センターの科学普及啓発活動 (2) 科学者と日本社会 (3) 平成16年度育成試験課題候補について
結論：	専門部会等のRSP事業の運営に対しての県民の声を聞くと共に、育成試験の課題選定に当たってユーザーニーズ、生活者の声を反映させ、新技術・新製品のマーケティングから商品化までをフォローする目的で課題協議会を開催した。各委員から、成果活用促進会議や事業推進協議会とは異なった多様な要望や忌憚ない意見に加えて、有用な情報も得られ、本事業が第三者から見てどのように映っているのか、三重県下ではどのようなニーズがあり、どのような研究課題を評価するのかを知る良い機会となった。

No. 22 H16年度 第1回課題協議会	
開催日時：	平成16年7月29日（木）14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	16名
議題：	(1) 平成16年度育成試験課題について (2) 平成16年度専門部会について
結論：	平成16年度育成試験の各課題および専門部会の概要の説明を行った。育成試験課題のテーマに関して、1) 大学の研究としては良いが、果たして3～4年で三重県の地場産業にどの程度波及出来るのかどうか、2) サイエンスをバックボーンにしたテクノロジーと言うのはそんなに1年で結果が出るものとは思えない、3) 省エネ等の環境問題にも取り組んでいる研究課題を育成試験に採択した点を評価したい等の意見が出された。

No. 23 H16年度 第2回課題協議会	
開催日時：	平成17年3月11日（金）14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	15名
議題：	(1) 平成16年度育成試験実施状況報告について 「ナノオートマイクロインジェクション装置の開発」 三重大学生物資源学部 助教授 田丸浩 「腰椎不安定性測定器の開発－商品化に向けて－」 三重大学医学部 講師 笠井裕一 (2) 平成17年度RSP事業について ・ 育成試験課題候補について

(3)その他	
結論：	平成16年度育成試験担当者から、育成試験成果について報告があり、各委員から技術的な点や用途、市場性に関して質問、意見が出された。また、平成17年度育成試験課題候補の概要をコーディネータが説明した。用途や市場性に関して、忌憚のない意見が出された。

No. 24 H17年度 第1回課題協議会	
開催日時：	平成17年7月4日（月） 14:00～16:00
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	18名
議題：	(1) 平成17年度育成試験課題について 「IgA腎症治療支援食品添加剤の開発」三重大学工学部 助教授 宮本啓一 「ゴマリグナン配糖体による生体内での発現時間制御可能な抗酸化物質の開発」 三重大学生物資源学部 助教授 勝崎裕隆 (2) 平成17年度育成試験について (3) その他
結論：	平成17年度育成試験課題の研究計画に関して、育成試験担当者から説明を行った。両者とも機能性食品に関する研究課題であったため、具体的に人体に対してどのような効果が予想されるのか、どの位疾病を予防できるのか等について委員から質問が出された。また、他の育成試験課題の概要について、コーディネータから説明を行った。先の2課題を含めて、育成試験課題の採択に関して、委員からの評価は概ね高かった。

No. 25 H17年度 第2回課題協議会	
開催日時：	平成18年2月28日（火） 11:00～13:30
開催場所：	ホテルグリーンパーク津
出席者：	17名
議題：	(1) RSP事業の成果について (2) RSP事業の終了後について
結論：	RSP事業（研究成果育成型）5年間の成果の概要について、コーディネータから説明を行い、各委員のご意見・ご質問に答えた。委員からは、1) 育成試験の失敗した事例についても解析を行って、RSP事業の後継事業に引き継ぐべきだ、2) 育成試験の成果として出願した特許の内、企業が付いておらず公開可能な特許を、みえメディカルバレー知財ネットに公開して欲しい等の意見が出された。